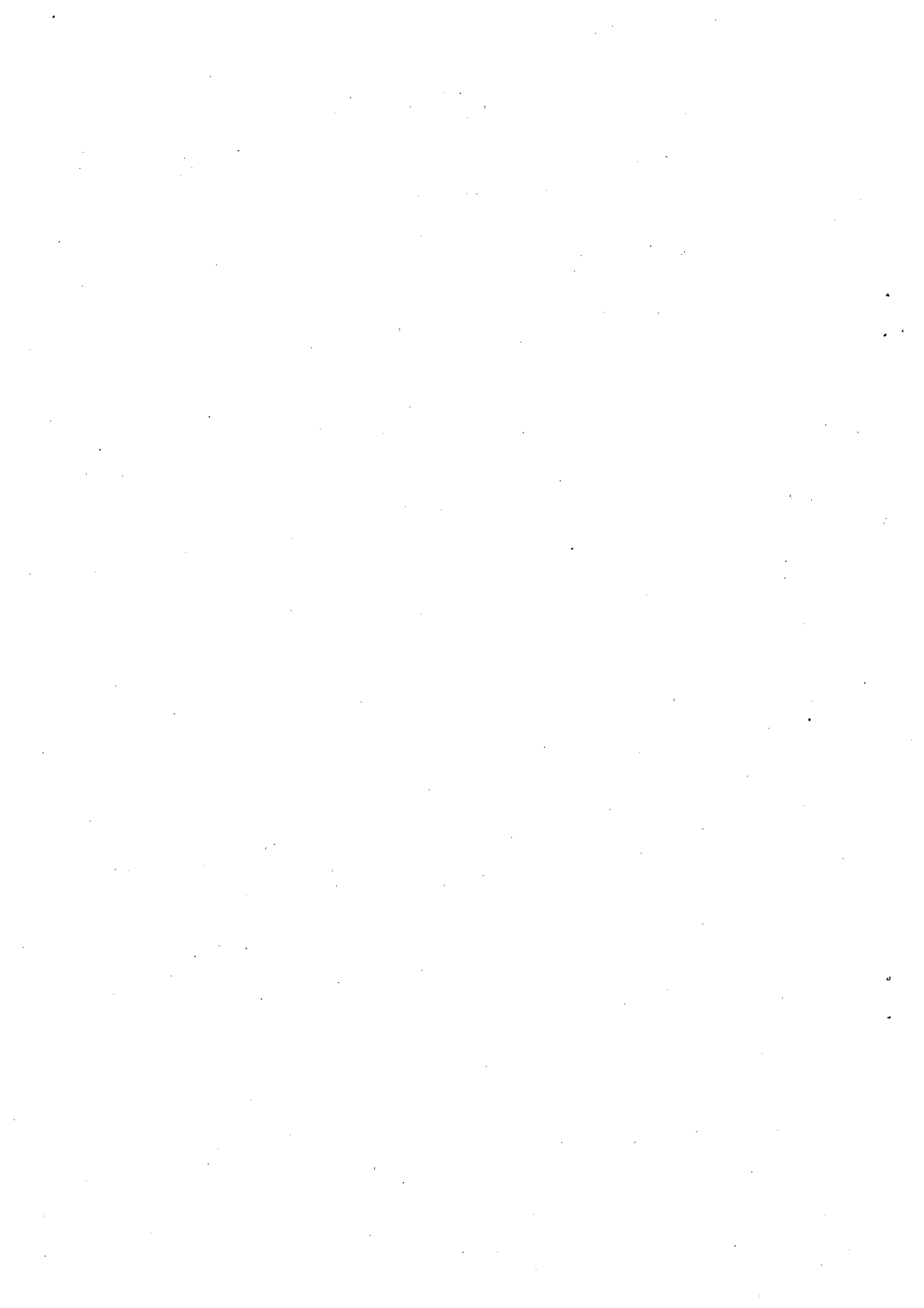


# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成27年5月20日)

- 1 「プレミアム宿泊券 とっとりで待っとるけん」の発行結果について  
【観光戦略課】・・・1ページ
- 2 ゴールデンウィークの主要観光施設等の入込客数について  
【観光戦略課】・・・2ページ
- 3 第1回国際交流拠点とっとり推進チーム会議の開催について  
【観光戦略課】・・・3ページ
- 4 ジオパークのユネスコ正式プログラム化の検討状況等について  
【観光戦略課】・・・4ページ
- 5 初の台南チャーター便の運航決定について  
【観光戦略課】・・・5ページ
- 6 利尻麒麟獅子舞う会の来県について  
【交流推進課】・・・6ページ
- 7 第70回国民体育大会中国ブロック大会について  
【スポーツ課】・・・7ページ
- 8 平成27年度障がい者スポーツ選手・団体の強化指定について  
【スポーツ課】・・・9ページ
- 9 名探偵コナン 鳥取ミステリーツアーについて  
【まんが王国官房】・・・11ページ
- 10 第4回まんが王国とっとり国際マンガコンテストの募集について  
【まんが王国官房】・・・12ページ
- 11 ワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会実行委員会総会の開催結果について  
【中部総合事務所・観光戦略課】・・・13ページ

文化観光スポーツ局



# 「プレミアム宿泊券 とっとりで待っとるけん」の発行結果について

平成27年5月20日  
観光戦略課

国において、物価動向や消費に関する地域の实情に配慮しつつ、地域の消費の喚起など景気の脆弱な部分にスピード感を持って対応をすることなどを目的として「地域住民生活等緊急支援のための交付金」が創設されたことを受け、本県においても緊急経済対策として、宿泊観光客の増加・周辺観光施設等への周遊を促進するため、プレミアム付き宿泊券「プレミアム宿泊券 とっとりで待っとる券」（以下「宿泊券」という。）を4月1日に販売し、その販売実績及び4月分の利用実績は以下のとおりです。

## 1 宿泊券の概要

名称	プレミアム宿泊券 とっとりで待っとるけん
実施主体	鳥取県(具体的な運營業務は(株)JTB中国四国鳥取支店へ委託)
額面及び販売額	額面10,000円を5,000円で販売(プレミアム率:100%)
発行枚数及び発行総額	14,000枚(1億4,000万円)
販売場所	全国の大手コンビニエンスストア(約49,000店舗) (セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルK・サンクス、ミニストップ)
利用可能となる施設	公募により登録した県内163宿泊施設(ホテル、旅館等)。なお、宿泊施設フロントでの精算に限って使用可能とし、現金との引き替えや釣り銭の支払いは不可。また、実精算額を上回る利用は不可。
利用制限	1泊につき、1人あたり2枚(額面20,000円)まで(連泊、複数利用可能)
利用期間	平成27年4月13日(月)チェックイン分～平成27年11月1日(日)チェックアウト分

## 2 販売実績

### ○購入状況

43都道府県で購入(購入のなかった県は青森県、岩手県、秋田県、宮城県の東北4県)

### ○エリア別購入枚数

関西エリア:6,443枚、中国四国エリア:5,359枚、関東エリア:1,293枚

東海・北陸エリア:744枚、九州・沖縄エリア:147枚、北海道・東北エリア:14枚

### ○購入枚数上位10都府県

大阪府:3,530枚、広島県:2,179枚、兵庫県:1,825枚、鳥取県:1,348枚

岡山県:1,298枚、東京都:864枚、京都府:526枚、愛知県:456枚

島根県:295枚、奈良県:254枚

### ○コンビニエンスストア別購入枚数

セブン-イレブン:6,129枚、ファミリーマート:3,960枚

ローソン:2,213枚、サークルK・サンクス:1,698枚

※ミニストップはローソンに含む。(発券機械がローソンと同じロッピーのため)

### ○購入者数:2,501人(平均購入枚数:5.6枚)

※発券機械の操作回数を購入者数とみなし、平均購入枚数は、「14,000枚/2,501人(購入者数)」で算出

## 3 利用実績(4月分)

○利用枚数:1,078枚(東部地区施設124枚、中部地区施設538枚、西部地区施設416枚)

○利用者数:886人(東部地区施設110人、中部地区施設415人、西部地区施設361人)

### ○利用者の主な府県

大阪府:195枚、広島県:163枚、兵庫県:149枚、鳥取県:137枚、岡山県:101枚

## 4 今後の予定

「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用し、大手宿泊予約サイトによる割引特典を付加した宿泊プラン造成に対する支援を6月補正予算において提案予定

# ゴールデンウィークの主要観光施設等の入込客数について

平成27年5月20日  
観光戦略課

## 1 対象期間

4月25日(土)～5月6日(水)の12日間 (昨年 4月26日(土)～5月6日(月)の11日間)

平成27年	25日(土)	26日(日)	27日(月)	28日(火)	29日(水・祝)	30日(木)	1日(金)	2日(土)	3日(日・祝)	4日(月・祝)	5日(火・祝)	6日(水・振)
(平成26年)		26日(土)	27日(日)	28日(月)	29日(火・祝)	30日(水)	1日(木)	2日(金)	3日(土・祝)	4日(日・祝)	5日(月・祝)	6日(火・振)
												平日

## 2 概況

### 【全体】

- 主要観光施設の入込人数は、昨年と比較し約3万人(5.7%)の減少。
- 連休後半(5月3日～5月6日)に限定すると、約4万2千人(11.6%)の減少。
- 一般的に入込人数が減少するなか、県中部地区の施設では増加。

### 【東部地区】

- 鳥取砂丘周辺については、昨年と比較し約1万5千人(6.9%)の減少。
- 砂の美術館の入館者は約5千人(9.1%)の減少。

### 【中部地区】

- 赤瓦(一号館)は約1千人(18.7%)の増加。
- 青山剛昌ふるさと館は約2千人(22.9%)の増加。

### 【西部地区】

- 水木しげるロードは約1万5千人(6.7%)減少。
- とっとり花回廊は約3千人(7.3%)の減少。

## 3 具体的入館者数

(単位:人、%)

所在地	観光施設名	平成27年	平成26年	増減数	対前年比
東部	鳥取砂丘	123,078	134,556	▲ 11,478	91.5%
	内 5月3日～6日	77,107	91,343	▲ 14,236	84.4%
	砂の美術館	46,724	51,382	▲ 4,658	90.9%
	内 5月3日～6日	30,184	36,406	▲ 6,222	82.9%
	鳥取砂丘こどもの国	30,895	29,528	1,367	104.6%
	内 5月3日～6日	16,895	19,628	▲ 2,733	86.1%
	わらべ館	6,933	6,406	527	108.2%
	内 5月3日～6日	4,544	4,105	439	110.7%
中部	石谷家住宅	1,765	2,132	▲ 367	82.8%
	内 5月3日～6日	1,177	1,425	▲ 248	82.6%
	赤瓦(一号館)	7,855	6,615	1,240	118.7%
	内 5月3日～6日	4,625	4,010	615	115.3%
西部	青山剛昌ふるさと館	12,244	9,966	2,278	122.9%
	内 5月3日～6日	9,473	8,041	1,432	117.8%
	中国庭園燕趙園	4,211	3,858	353	109.1%
	内 5月3日～6日	2,720	2,587	133	105.1%
西部	水木しげるロード	219,360	235,003	▲ 15,643	93.3%
	内 5月3日～6日	145,088	160,315	▲ 15,227	90.5%
	夢みなとタワー	16,774	17,921	▲ 1,147	93.6%
	内 5月3日～6日	9,859	11,496	▲ 1,637	85.8%
	とっとり花回廊	36,283	39,154	▲ 2,871	92.7%
内 5月3日～6日	20,163	24,691	▲ 4,528	81.7%	
合 計		506,122	536,521	▲ 30,399	94.3%
内 5月3日～6日		321,835	364,047	▲ 42,212	88.4%

## 4 県内の宿泊状況

県内主要観光施設等全体の入込数は減少しているが、コナンミステリーツアーなどの実施により中部地区の入込みは増加している。

なお、皆生温泉旅館組合、三朝温泉旅館組合に聞き取りしたところ宿泊状況は堅調であった。

大手旅行代理店からの聞き取り (鳥取県の先行販売状況: 5月5日時点)

年月	人数 (前年同時期比)	金額 (前年同時期比)
2015年5月	100.20%	104.80%

大手旅行サイト運営会社から聞き取り (入泊数ベース実績 2015年4月29日～5月6日)

- 鳥取県全域 前年対比+20.8%
- 鳥取市内エリア 前年対比+7.9%
- 倉吉・三朝エリア 前年対比+38.4%
- 米子・皆生エリア 前年対比+22.2%県内観光客を中心に

# 第1回国際交流拠点とっとり推進チーム会議の開催について

平成27年5月20日  
観光戦略課

鳥取の元気づくりを推進するエンジンとして設置した「とっとり元気づくり推進本部」に、部局横断で重点的に取り組むべきとして置いた10のプロジェクトチームのうち、「国際交流拠点とっとり推進チーム」の第1回チーム会議を下記のとおり開催しました。

## 記

- 1 日時 平成27年5月15日（金）午前10時～11時
- 2 場所 県庁第4応接室（本庁舎3階）
- 3 出席者 チーム長 統轄監  
文化観光スポーツ局長・参事監、市場開拓局長、まんが王国官房長、地域振興部長、通商物流戦略監、県土整備部長、西部総合事務所長、観光戦略課長、中部地域振興局長、緑豊かな自然課長、危機対策・情報課 参事、教育委員会次長
- 4 議題 「外国人宿泊者数年6万人」に向けたチームの取組方針
  - 国、地域に対応した戦略的プロモーションの拡大
    - ・県の海外戦略を共有し、海外プロモーション、情報発信を効果的に実施する。
    - ・物産展、観光展の同時開催や、農産物の輸出や海外プロモーションを連動させるなど、効率的・効果的な事業実施を行う。
  - 多彩な玄関口を設定しヒト・モノの交流促進
    - ・国際定期便の搭乗率の維持、チャーター便の増便のためのプロモーション活動を実施する。
    - ・安価な国内乗継料金やJRパスを積極的にPRし、県外空港から県内への入込を促進させる。
    - ・空港でのにぎわい作り、案内機能等の利便性向上など「空の駅」のおもてなしを充実させる。
    - ・地元食材提供、山陰地域限定の通訳案内士制度の創設、ターミナル整備など受入態勢を充実させ、クルーズ船の積極的な誘致を行う。
  - 鳥取の魅力発信と受け入れ環境の充実
    - ・両空港の装飾の更新、水木ロードリニューアルに合わせたイベント、コナン通りのにぎわい創出などまんがを活かした魅力づくりを行う。
    - ・日本遺産に認定された「三徳山・三朝温泉」を核とした海外誘客PR、アジアナ機内誌、DBSでの広報を行うなど日本遺産を活用したインバウンドの推進を行う。
    - ・大会の成果を活かしたコース作り、日本遺産・健康づくりなど地域の魅力とのコラボレーションを行うなど、ATC、WTCを活用し「ウォーキングリゾートとっとり」を推進する。
    - ・ジャパンエコトラック第1号認定、アジア太平洋ジオパークネットワーク山陰海岸シンポジウム等を契機として鳥取県の自然の魅力を発信するなど、エコツーリズム、スポーツツーリズムを活用した魅力創出を行う。
- 5 まとめ（主なもの）

上記の取組方針等を着実に進めることを確認し、以下のとおりまとめた。

  - ・各国別の旅行者のニーズ（個人・団体、観光地、食等）を把握し、関係部局・関係者間で共有するような取組が必要である。
  - ・機内誌だけでなく、DBSクルーズフェリーなどで、鳥取県産品のカタログ販売を行うことで、物販や鳥取県のPRにつなげていくことも必要である。
  - ・目標に向けて様々なメニューを実施していくことになるが、市町村や民間の方々の知恵・力も取り入れながら効率的に事業実施し効果を上げていくことが必要である。
- 6 今後の予定  
6月議会後に、観光事業者、交通事業者、市町村、観光団体等にもご参加いただき、第2回チーム会議（兼国際リゾートとっとり推進会議）を開催する予定である。

# ジオパークのユネスコ正式プログラム化の検討状況等について

平成27年5月20日  
緑豊かな自然課  
観光戦略課

今年4月にパリで開催されたユネスコ執行委員会において、ジオパークのユネスコ正式プログラム化について議論され、11月にパリで開催される予定のユネスコ総会の議案となることが決定した。ユネスコ総会で議案が承認されれば、ジオパークがユネスコの正式プログラムとなる。

## 1 ジオパークのユネスコ正式プログラム化について

### (1) ユネスコ正式プログラム化により期待される点・変化する点

#### ①認知度・発信力の向上

- ・正式プログラムとなり、世界遺産と同じ位置づけとなることから、認知度・発信力の向上が期待されること。

#### ②世界認定・再認定に当たっての審査の変化

- ・ジオパークの定義、4年ごとに再認定審査が行われること、認定・再認定に当たり現地審査が行われることについては、これまでと同様であること。
- ・世界ジオパークの我が国からの推薦地域について、これまでは日本ジオパーク委員会が国内審査を行い、推薦を行ってきたが、国が審査・推薦に関与ようになること。  
→具体的な対応については、今後、国、日本ジオパーク委員会等が協議・検討していく予定
- ・世界ジオパークの認定について、これまで世界ジオパークネットワークが審査・認定を行ってきたが、ユネスコに新たに設置される機関が、審査・認定を行うこととなること。

#### ③途上国等への支援、大陸間バランスの均等化

- ・アフリカ、中南米等の発展途上国のジオパーク設立を支援するため、各世界ジオパークが年間1,000ドルをユネスコに拠出するなど、協力をしていく必要があること。
- ・世界ジオパークが、ヨーロッパやアジア・太平洋に多く、北南米、中東、アフリカに少ないという現状を踏まえ、世界ジオパーク認定に当たり、大陸間のバランスの均衡に配慮するようになること。

### (2) 既に世界認定を受けているジオパーク地域の扱い等

- ・山陰海岸ジオパークなどの既に世界認定を受けているジオパーク地域は、ユネスコ正式プログラム化が決定すれば、自動的にユネスコ世界ジオパークとなる見込みである。
- ・来年以降の世界ジオパークの認定、再認定については、新たなユネスコの規則に基づき、審査が行われる見込みである。

## 2 山陰海岸ジオパーク関係者の世界ジオパーク現地審査員の就任について

今年行われる世界ジオパークの新規認定・再認定に係る現地審査員に、山陰海岸ジオパークの学術関係者3名が就任した。

氏名	所属	現地審査ジオパーク
新名 阿津子	鳥取環境大学准教授	織金洞ジオパーク（中国貴州省）※新規認定
三田村 宗樹	大阪市立大学教授	ムスカウアーチジオパーク（独）※再認定
松原 典孝	兵庫県立大学助教	ブルカンアイフェルジオパーク（独・ポーランド）※再認定

※世界再認定を受けた地域からは現地審査員を出すよう日本ジオパーク委員会から依頼が出ています。今年の現地審査員には日本から6名が就任し、うち3名が山陰海岸ジオパーク関係者である。

# 初の台南チャーター便の運航決定について

平成 27 年 5 月 20 日  
観 光 戦 略 課

鳥取県初となる台湾台南市からのチャーター便が下記のとおり運航されます。

## 記

### 1 チャーター便の概要(予定)

- (1) 時 期 : 平成 27 年 11 月 13 日(金) 及び 17 日(火)
- (2) 運航会社 : 中華航空
- (3) 機 材 : B737-800 [155名乗り]
- (4) 旅行会社 : 台湾側) 遠達国際旅行社(台湾台南市)  
日本側) 農協観光鳥取支店(鳥取市)  
※ 4 泊 5 日の日程で相互にツアーを催行
- (5) 利用空港 : 鳥取砂丘コナン空港 及び 台南空港
- (6) 備 考 : 台南市と鳥取県内空港を結ぶチャーター便の運航は初めて。

### 2 経緯

- ・平成 26 年 10 月 鳥取県が旅行社を訪問(鳥取県観光PRを実施)
- ・平成 26 年 11 月 鳥取県及び県内観光関係者が旅行社を訪問(国際チャーター便等の協議)
- ・平成 27 年 1 月 鳥取県及び県内観光関係者が旅行社を訪問(国際チャーター便等の具体的協議)
- ・平成 27 年 4 月 旅行社が鳥取県を訪問(旅行社による鳥取県内視察ツアーの実施。知事表敬)

【来県者】中華航空台南支店経理 王博榮

遠達国際旅行社代表取締役 林世昌 他 2 名

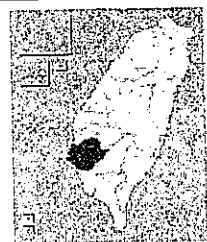
### 3 今後

- ・今回のチャーター便を契機に、継続した運航を積極的に進めていく。

### 4 参考

#### (1) 台湾台南市の概要

- ・ 中華民国西南部に位置する都市。人口は 1,884,641 人(2015 年 1 月現在)であり、台湾の中で 6 番目の人口規模。
- ・ 清朝時代初期の鄭氏政権下の台湾の首府であり、政治・経済・文化の中心地であった。日本統治時代に台湾の中心地は台北に移ったものの、その後もしばらく台北に次ぐ地方都市として発展した。
- ・ 烏山頭ダム(統治時代に日本人技術者八田與一により建設)などをはじめとし、日本と関わりの深い場所も多い。



#### (2) 中華航空とのこれまでのチャーター便の運航状況

- <H26> 香港×米子(18便)、台北×米子(4便) <H25> 台北×鳥取(2便)
- <H24> 台北×米子(6便) <H23> 台北×米子(6便)
- <H22> 台北×鳥取(2便)、台北×米子(8便)

#### (3) 台湾から鳥取県への観光客数

- <H26> 9,360 人(対前年+33%) <H25> 7,030 人 <H24> 8,390 人 <H23> 2,820 人
- ※本県では韓国に次ぎ 2 番目のインバウンド客数(観光庁宿泊旅行統計 参考)

## 利尻麒麟獅子舞う会の来県について

平成27年5月20日  
交流推進課

鳥取市秋里地区と友好交流を進めている北海道利尻島の利尻麒麟獅子舞う会が「とっとり伝統芸能まつり」出演のため来県されます。この来県に合わせて、秋里伝統文化保存会と共同で郷土文化講座「海を渡った伝統芸能麒麟獅子舞」を次のとおり開催します。

- 1 日 時 5月23日(土) 11:00～12:30  
(一般観覧者及び鳥取敬愛高校1～2年生220人程度が参加予定)
- 2 場 所 とりぎん文化会館 小ホール(鳥取市尚徳町)
- 3 出演者 利尻麒麟獅子舞う会、津村禮次郎氏、秋里伝統文化保存会ほか
- 4 主な内容
  - 「海を渡った伝統芸能麒麟獅子舞」の概要説明
  - 津村禮次郎氏の能披露
  - 利尻(利尻麒麟獅子舞う会)の麒麟獅子舞の披露
  - 鳥取(秋里伝統文化保存会)の麒麟獅子舞の披露
  - 記念撮影/獅子舞体験

### 【参考】

利尻麒麟獅子舞う会(会長:畑宮宗聡氏)

- ・利尻町立博物館に保管されていた麒麟獅子頭の発見を契機として発足。平成16年に利尻島で100年ぶりに麒麟獅子舞を復活させた。
- ・地元・長浜神社の神事での奉納舞をはじめ、北海道内を中心に獅子舞披露の活動を展開。
- ・国土交通省「島の宝100景」に「北の島で舞う利尻麒麟獅子」として選定されている。

津村禮次郎氏(重要無形文化財保持者)

- ・利尻麒麟獅子舞う会に舞いの所作を指導しておられ、今回舞う会とともに来県。
- ・観世流縁泉会代表、重要無形文化財(能楽総合)保持者。

秋里伝統文化保存会(会長:荒木昌氏)

- ・平成11年に発足され、現在、会員数約40名。
- ・昭和30年代に一時中断していた麒麟獅子舞を復活させたもの。
- ・荒木三嶋神社での神事での奉納舞をはじめ3年に一度に大祭で地域住民に披露。地域の催事出演や平成24年度は北海道釧路市内での鳥取県PRイベントに参加。

### 秋里と利尻の交流

- ・利尻島(長浜神社)で麒麟獅子舞が披露され始めたのは、明治40年頃、秋里出身の伊佐田長蔵が指導したものとされている。
- ・その後、利尻島の麒麟獅子舞は大正年間を最後に途絶えていた。
- ・平成8年に利尻町立博物館に保管されていた麒麟獅子頭が発見されたことが契機となり、平成13年に秋里伝統文化保存会が利尻島を訪問された際に麒麟獅子舞の復活と双方の交流を呼びかけた。利尻島での麒麟獅子舞の復活からこれまで、伝承元の秋里地区(秋里伝統文化保存会)と友好交流が続いている。



## 第70回国民体育大会中国ブロック大会について

平成27年5月20日  
スポーツ課

第70回国民体育大会中国ブロック大会が、以下のとおり、平成22年以来5年ぶりに鳥取県で開催されます。

- 1 会 期           本大会   平成27年5月23日(土)～8月30日(日)  
                  冬季大会 平成27年12月12日(土)～13日(日)
- 2 場 所           鳥取県内一円(一部岡山県、高知県、島根県)
- 3 実施競技       本大会32競技 冬季大会1競技 (詳細日程は別紙のとおり)

競 技 名	競技数
○本大会 水泳〔水球、シンクロナイズドスイミング〕、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、ウエイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ	32
○冬季大会   アイスホッケー	1

#### 4 昨年度ブロック突破競技

突破競技数	突破競技名
12	水泳(水球)、ボート、体操、卓球、馬術、ソフトボール、弓道、ライフル射撃、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道

第70回国民体育大会（第71回冬季大会）中国ブロック大会日程及び会場一覧

【別紙】

季別	No.	競技名	開催期間					開催市町	会場	
			8/20 (木)	8/21 (金)	8/22 (土)	8/23 (日)	8/24 (月)			
本 大 会	1	水球	8月7日(金)△・8日(土)～9日(日)○					米子市	鳥取県立米子工業高等学校プール	
		シンクロ	7月18日(土)△○・19日(日)○					高知県高知市	高知市東部総合運動場 くろしおアリーナ	
	2	成年男子	8月14日(金)△○・15日(土)～16日(日)○・17日(月)□					鳥取市	コカ・コーラ ウェストスポーツパーク 多目的広場	
		女子							若葉台スポーツセンター	
		少年男子							とりぎんバードスタジアム	
	3	テニス	8月7日(金)△・8日(土)～9日(日)○・10日(月)□					鳥取市	コカ・コーラ ウェストスポーツパーク テニスコート	
	4	ボート	7月18日(土)△・19日(日)○・20日(月)□					鳥取市	鳥取市湖山池ボートコース	
	5	ホッケー	△	○	○	○		八頭郡八頭町	鳥取県立八頭高等学校ホッケー場	
	6	ボクシング		△○	○	○		境港市	鳥取県立境港総合技術高等学校 体育館	
	7	バレーボール		△○	△○	○		米子市	鳥取県立米子産業体育館	
	8	体操	競技	7月18日(土)△・19日(日)○					米子市	鳥取県立米子産業体育館
			新体操	7月17日(金)△・18日(土)○					鳥取市	コカ・コーラ ウェストスポーツパーク 県民体育館
	9	バスケットボール		△	○	○		鳥取市	コカ・コーラ ウェストスポーツパーク 県民体育館	
	10	ウエイトリフティング			△	○		岩美郡岩美町	鳥取県立岩美高等学校ウエイトリフティング場	
	11	ハンドボール	成年男女・少男					米子市	どらドラパーク米子市民体育館	
			成年女子・少年男子	△	○	○		境港市	境港第二市民体育館	
			少年女子						鳥取県立境高等学校体育館	
	12	ソフトテニス			△○	○	□	米子市	どらドラパーク米子庭球場	
	13	卓球	8月15日(土)△○・16日(日)○					鳥取市	鳥取県立鳥取産業体育館	
	14	軟式野球		△	○	○	□	米子市	どらドラパーク米子市民球場	
	15	馬術	7月3日(金)△・4日(土)～5日(日)○					岡山県真庭市	蒜山ホースパーク	
	16	フェンシング		△	○	○		鳥取市	鳥取県立鳥取産業体育館	
	17	柔道	8月15日(土)△・16日(日)○					米子市	鳥取県立武道館	
	18	ソフトボール	成年男子					米子市	淀江運動公園淀江球場	
			少年男子	△	○	○	□		淀江スポーツ広場	
			成年女子・少年女子						どらドラパーク米子スポーツ広場	
	19	バドミントン		△	○	○		倉吉市	鳥取県立倉吉体育文化会館	
	20	弓道			△○	○		米子市	鳥取県立武道館	
	21	ライフル射撃			△○	○		西伯郡南部町	鳥取県営ライフル射撃場	
	22	剣道			△	○		米子市	鳥取県立武道館	
	23	ラグビーフットボール	8月27日(木)△○・29日(土)～30日(日)○					鳥取市	コカ・コーラ ウェストスポーツパーク 陸上競技場・球場	
	24	山岳	6月19日(金)△・20日(土)～21日(日)○					東伯郡琴浦町	鳥取県立琴の浦高等特別支援学校	
25	カヌー	スラローム	5月23日(土)△・24日(日)○					日野郡日野町	日野川カヌーコース	
		ワイルドウォーター							東伯郡湯梨浜町	東郷湖カヌーコース
		スプリント								
26	アーチェリー			△	○		東伯郡琴浦町	東伯総合公園サッカー場		
27	空手道	7月25日(土)△・26日(日)○					米子市	鳥取県立武道館		
28	銃剣道	8月16日(日)△○					米子市	鳥取県立武道館		
29	クレ射撃			△	○		西伯郡南部町	米子国際射撃場		
30	なぎなた	8月15日(土)△・16日(日)○					米子市	鳥取県立米子産業体育館		
31	ボウリング	7月18日(土)△○・19日(日)～20日(月)○					鳥取市	鳥取スターボウル		
32	ゴルフ	7月15日(水)△○・16日(木)～17日(金)○					西伯郡伯耆町	大山アークカントリークラブ		
冬季	33	アイスホッケー	12月12日(土)△○・13日(日)○					鳥根県出雲市	宍道湖公園湖遊館	

△監督会議 ○試合実施日 □予備日

平成27年度障がい者スポーツ選手・団体の強化指定について

平成27年5月20日

ス ポ ー ツ 課

全国障害者スポーツ大会やパラリンピック、デフリンピック等の大会で活躍する選手を育成することを目的に、強化対象選手・団体を下記のとおり指定しました。

※選手・団体の指定強化は、平成26年度より障がい者スポーツ競技力向上事業において実施しています。

1 強化指定選手・団体、強化策の概要

区 分	<個人競技 12名>	<団体競技 6団体>
対象種目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アーチェリー 1名</li> <li>・陸上 6名</li> <li>・卓球 2名</li> <li>・水泳 1名</li> <li>・スポーツチャンバラ 1名</li> <li>・ボウリング 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフトボール (知的障がい)</li> <li>・バレーボール (精神障がい)</li> <li>・バレーボール (聴覚障がい)</li> <li>・バスケットボール (知的障がい)</li> <li>・車いすバスケットボール</li> <li>・フライングディスク</li> </ul>
強化策の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合宿や県外遠征の実施、強化トレーニングを実施 (県体育協会加盟の競技団体と合同の合宿や、県体育協会の競技団体に所属する指導者による指導を実施。)</li> <li>・指導者を県外へ派遣し、優れた指導方法を学んでもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・練習会や合宿等を実施 (知的障がい者のソフトボールとバスケットボールは、特別支援学校生徒も交えた合同練習会を実施。)</li> </ul>

2 強化指定期間

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

# 平成27年度鳥取県障がい者スポーツ強化指定選手及び担当コーチ（個人競技）

No.	競技・種目	選手 コーチ	所 属	性別	推 薦 理 由
1	アーチェリー 車いす	寺坂 真一 安治 直人	アーチェリー協会 アーチェリー協会	男 男	現在、日本ランキング2位。2011年、2013年の世界選手権に出場。2013年全国障害者スポーツ大会1位。2014年アジアパラ競技大会出場。リオ・東京パラリンピックを目指す。
2	陸上競技 車いす	野田 昭和 福安 彬	障がい者陸協 白兔養護学校	男 男	2012、2013年大分国際車いすハーフマラソン1位、2013年全国障害者スポーツ大会1500m大会新記録で1位。1500mでリオ・東京パラリンピックを目指す。
3	陸上競技 聴覚・跳躍	前島 博之 岩城 信男	鳥取聾学校 白兔養護学校	男 男	2013年デフリンピック（ブルガリア）走高跳4位、走幅跳7位。2012年世界ろう者陸上競技選手権大会（カナダ）走高跳5位。デフリンピックへの出場及び上位入賞を目指す。
4	陸上競技 聴覚・投てき	前島 浩二 加嶋 秀	千代三洋 県陸協強化コーチ	男 男	2012年世界ろう者陸上競技選手権大会（カナダ）やり投げ5位。デフリンピックへの出場及び上位入賞を目指す。
5	陸上競技 聴覚・短距離	中村 開知 前島 博之	鳥取聾学校 鳥取聾学校	男 男	2013年全国聾学校体育大会陸上競技100m(11"49) 1位、200m2位。2014年日本聴覚障害者陸上選手権大会100m 2位。デフリンピックへの出場及び上位入賞を目指す。
6	陸上競技 知的・中長距離	岡野 大地 倉信 昌彦	障がい者陸協 県体育協会	男 男	2013年ジャパンパラ陸上競技大会5000m 7位。2012年全国障害者スポーツ大会1500m 1位。パラの知的障がい種目は少ないが、1500mと5000mで国内上位を目指す。
7	陸上競技 知的・短距離	藤井 真夜 大森 浩至	障がい者陸協 米子養護学校	女 女	2013 中国四国身体障害者陸上競技大会100m 1位、400m 1位。2013年全国障害者スポーツ大会50m 3位。パラの知的障がい種目は少ないが、国内上位を目指す。
8	ボウリング 聴覚	中村 洋三 森 修治	ボウリング協会 ボウリング協会	男 男	2012年アジア太平洋ろう者競技大会（ソウル）出場。2013年第23回全国ろう者ボウリング選手権大会優勝。デフリンピックへの出場及び上位入賞を目指す。
9	卓球 知的・一般卓球	浦 雅行 若原 優二	障がい者卓球協会 米子養護学校	男 男	2013年全国障害者スポーツ大会3位。鳥取県をリードする競技者として養成し、全国障害者スポーツ大会等での上位入賞を目指す。
10	卓球 聴覚・一般卓球	前田 真那 田中 啓	鳥取聾学校 鳥取聾学校	女 男	鳥取県をリードする競技者として養成し、全国障害者スポーツ大会等での上位入賞を目指す。
11	水泳 知的・平泳ぎ	米村 允 本田 貴志	障がい者水泳協会 県体育協会	男 男	2007年スベシヤルオリンピックス夏季世界大会100m個人メドレー2位、2012年全国障害者スポーツ大会50m平泳ぎ2位。全国障害者スポーツ大会等での上位入賞を目指す。
12	スポーツ 知的	広 芳 寛 治 広 芳 幸 美	琴の浦特別支援学校 鳥取北栄クラブ	男 女	2013年全国障害者スポーツ大会オープン競技小太刀2位、長剣2位。全国規模の大会での上位入賞を目指す。2014年アジアオセアニア大会団体3位。

\*上段が選手名、下段がコーチ名

# 名探偵コナン 鳥取ミステリーツアーについて

平成27年5月20日  
まんが王国官房

「名探偵コナン ミステリーツアー」はこれまで西日本で開催されており、今回は第13回目のミステリーツアーとなりますが、原作者である青山剛昌先生のふるさと鳥取県では初の開催となります。

## 1 開催時期

平成27年4月29日～11月23日

## 2 概要

参加者はJRで来県し、受付窓口となる鳥取・倉吉・米子駅で捜査ガイドブックを受取り、チェックポイントの5箇所を捜査し、謎を解く体験型ツアー。

ツアーの舞台は、北栄町を中心とした中部圏域がメイン。必ず訪問するチェックポイントのほか「スペシャルお楽しみポイント」・「お楽しみポイント」を設定し、県内周遊を促進する。

【チェックポイント】5箇所

白壁土蔵群（観光案内所&大岳院 2箇所とも）、鳥取二十世紀梨記念館なしっこ館、とっとり花回廊、砂の美術館 or 三朝温泉 陣所の館（2箇所のうちの1箇所）

【スペシャルお楽しみポイント】2箇所。オリジナルクリアファイルがもらえるほか、クイズに正解すると抽選でオリジナルグッズが当たる

青山剛昌ふるさと館、コナン駅

【お楽しみポイント】7箇所。スタンプを押すとポストカードセットがもらえる

はわい温泉・東郷温泉観光案内所、三徳山三佛寺、塩谷定好写真記念館、道の駅 神話の里白うさぎ（白兔海岸）、中国庭園燕趙園、米子市観光センター（皆生温泉旅館組合）、かにっこ館

## 3 ミステリーツアーとの連携

(1) 「ミステリーツアー」に参加できるおトクな切符を販売

・発売期間：平成27年3月29日～11月22日

（利用期間：平成27年4月29日～11月25日）

・島根発着、京阪神発着、岡山・広島発着

・次の7観光施設へ入場可能

青山剛昌ふるさと館・砂の美術館・鳥取砂丘こどもの国・

鳥取二十世紀梨記念館なしっこ館・中国庭園燕趙園・

夢みなとタワー・とっとり花回廊

(2) コナンイラスト列車の運行

4月29日（水・祝）、新しい名探偵コナンイラスト列車出発式とミステリーツアーオープニングイベントを開催（鳥取駅ホーム）。

一般参加者、関係者、マスコミを合わせて500名程度が参加。

※ 名探偵コナンイラスト列車：現状の黄色いラッピング列車に加え、新たにピンクのラッピング列車を増設。

(3) コナン駅（由良駅）へのとっとりライナーの停車回数増

JRの協力により、3月からとっとりライナーがコナン駅に停車する回数が増えた（3回→4回）。

※ 青山剛昌ふるさと館の開館時間中、とっとりライナーはすべてコナン駅に停車。

(4) 2次交通の整備

交通の利便性が高くない中部圏域において、コナンでラッピングした観光周遊バスを運行（中部ふるさと広域連合）

コナン駅（由良駅）と青山剛昌ふるさと館の間のシャトルバスを運行（北栄町）



## 第4回まんが王国とっとり国際マンガコンテストの募集について

平成27年5月20日  
まんが王国官房

一つのテーマのもとに商業目的にこだわらない自由な発想で描かれた作品が、年齢や国籍、プロ、アマを問わず同じ土俵で競い合うというユニークな国際コンテストを実施することで、マンガの老家本元・日本の中に「まんが王国とっとりあり！」を世界に向けて発信するものです。

このマンガコンテストの受賞者たちが将来の水木しげる、谷口ジロー、青山剛昌となって世界に名を知らしめる独創的な漫画家へと成長していく事を期待しています。

### 1 募集概要

- (1) 募集作品：1コマ漫画、4コマ漫画、ストーリー漫画（4～36ページ以内）の3部門（いずれも未発表のオリジナル作品）
  - (2) テーマ：「食」
  - (3) 応募資格：年齢、国籍など資格制限は設けない。
  - (4) 応募期間：平成27年4月27日（月）から9月9日（水）まで  
（※ 応募期間に夏休みを取込み、学生の応募を増やす。従来の募集期間は2～5月。）
  - (5) 募集方法：関係機関への募集チラシの配布、アジア MANGA サミット運営本部と連携した海外マンガ学校への働きかけ、ホームページでの周知等
  - (6) 各賞：以下のとおり
    - 最優秀賞：1作品（賞状、賞金50万円）
    - 優秀賞：2作品（賞状、賞金10万円）
    - 審査員特別賞：3作品程度（賞状、賞金5万円）
    - U-15賞（対象15歳以下）3作品程度（賞状、記念品（3万円相当））
- ※ 受賞者は表彰式の際に鳥取県へ招聘

### 2 今後の予定

- ～10月下旬：応募作品整理、翻訳作業
- 11月上旬：1次審査
- 11月下旬：本審査
- 2月中旬：表彰式・交流会
- 2月中旬：作品集の発刊
- 2月中旬～3月下旬：作品展

### (参考) 応募状況

		平成26年	平成25年
部門別	1コマ漫画	312	357
	4コマ漫画	106	90
	ストーリー漫画	121	73
	合計	539	520
国内外内訳	日本（県内）	64	28
	日本（県外）	303	340
	国内小計	367	368
	ロシア	94	83
	韓国	37	23
	台湾	9	23
	中国	12	5
	ウクライナ	2	2
	その他	18	16
	海外小計	172	152
	合計	539	520

## ワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会実行委員会総会の開催結果について

平成27年5月20日  
中部総合事務所  
観光戦略課

ウォーキングと地域発展をテーマとした国際会議「アジアトレイルズカンファレンス(ATC)」及び「ワールドトレイルズカンファレンス(WTC)」の鳥取大会の開催について話し合うため、実行委員会の第2回総会を開催し、以下の方向で準備を進めることとなりました。(第1回総会は平成27年1月19日に開催しました。)

### 1 開催日時

4月24日(金) 午前10時から午前11時

### 2 開催場所

エキパル倉吉 多目的ホール(倉吉市上井)

### 3 出席者

副知事(大会長代理)、中部ふるさと広域連合長(副大会長)、県ウォーキング協会長(会長) NPO法人未来理事長(副会長)、梨の花温泉郷広域観光協議会長(副会長)、湯梨浜町長、北栄町長、三朝町副町長など21名

### 4 会議結果

#### (1) 開催時期

- ① ATC:平成27年10月16日(金)～18日(日)で決定した。
- ② WTC:平成28年10月14日(金)～17日(月)で最終調整を行う。

#### (2) 目 標

- ① 個人で回れる・回りたくなるようなコースづくり
- ② 旅行商品のメニューとしても活用できる仕組みづくり
- ③ 地域の魅力とのコラボ
- ④ 国内外ウォーカーの誘客

#### (3) ATC基本計画

事業費:約12,000千円(内訳:県4,800千円・市町4,800千円、参加費1,000千円等)

概 要:以下のとおり

- ・アジアトレイルズネットワーク(ATN)メンバーによる会議
- ・3つのウォーキングコースとおもてなし  
(東郷池周遊コース、打吹山・赤瓦コース、日本遺産 三徳山・三朝温泉コース)
- ・青山剛昌ふるさと館、鳴り石の浜などのエクスカージョン

その他:上記に加えて県の併催行事として、基調講演とポスターセッションを予定

#### ○WTCの概要

- ・遊歩道(トレイル)を活用した観光産業の活性化とトレイルの世界的規模での共同発展に向け、2010年11月に韓国済州島で始まった会議。
- ・トレイルの振興のため、世界中のトレイルに関する最新情報や経験を共有し、より優れたトレイルを作り育てて行く取組を推進。

#### ○ATCの概要

- ・WTCのアジア版組織として、「自然と地域社会を考えるトレイルを通じた生活の質の向上」といった共通テーマのもと、アジア地域のウォーキング活性化を図る会議。
- ・2014年1月発足。現在、日本・韓国・中国のウォーキング団体で構成し、日本からはNPO法人未来のほか、九州観光推進機構、九州オルレ認定地域協議会が参加。

